

第11章 行動の手引き

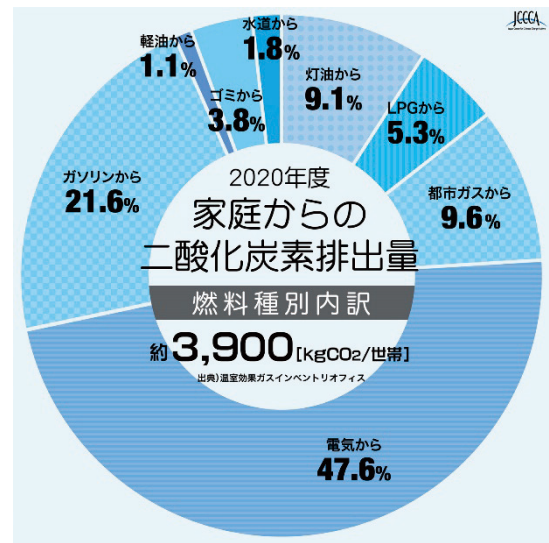
1 家庭でできる温暖化対策

家庭から排出される二酸化炭素は年間約3.9t-CO₂で、杉の木276本分が1年間に吸収する量に相当します。

燃料種別でみると、電気の使用によるもので約半分を占め、続いてガソリン、都市ガス、灯油が多くなっています。

二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量の削減に向けて、日ごろの生活の中で、未来のために、今選択できるアクションを賢く選ぶことを COOL CHOICE(クールチョイス)といいます。

脱炭素社会の実現に向けて、できることから、COOL CHOICE に取り組んでいきましょう。



出典：全国地球温暖化防止活動推進センター
家庭からの二酸化炭素排出量

深掘り



COOL CHOICE(クールチョイス)

未来のために、日頃の生活の中で、地球温暖化対策となるあらゆる「COOL CHOICE」(賢い選択)をしていこうという取り組みです。



COOL CHOICE
ホームページ



未来のために、いま選ぼう。

- 具体的な取り組み
- (1) 省エネ・低炭素製品の導入
- (2) 低炭素サービスの選択
- (3) 低炭素なライフスタイルへの転換

また、国は2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強力に後押しするため、2022年10月に「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」を開始しました。



出典：環境省資料



(1)省エネ・低炭素製品の導入

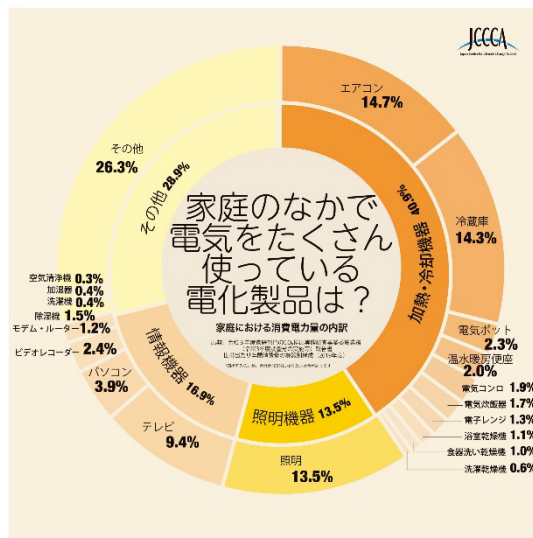
ア 家電の買換え・使い方の見直し

家庭から排出される二酸化炭素のうち、燃料種別で見ると、電気の使用によるもので約半分を占めています。

さらに、電気をたくさん使っている電化製品を消費電力で見ると、エアコン（14.7%）、冷蔵庫（14.3%）、照明（13.5%）、テレビ（9.4%）であり、この4品目で約52%を占めています。

家電製品の省エネ化は毎年進んでいます。

また、電気代の節約にもつながることから省エネ家電への買換えを検討することや、使い方の見直しを行っていきましょう。



出典：全国地球温暖化防止活動推進センター
家庭における消費電力量の内訳

□冷蔵庫

24時間365日働き続ける冷蔵庫は、近年、省エネ技術の進歩により省エネ効果が高くなっています。生活スタイルに合わせて大きさ、機能を選ぶことで大幅な省エネが期待できます。

■最新の冷蔵庫はすごい

10年前のものと比べると約39%～46%の省エネが期待でき、電気代の節約にもつながります。

10年前と比較すると…

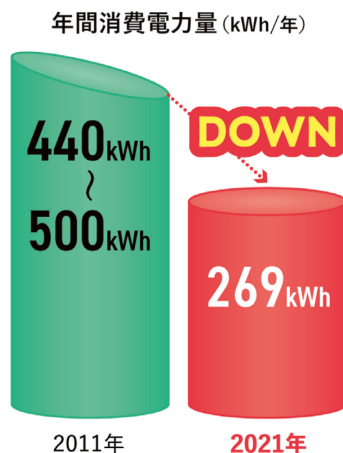
(定格内容積 401L～450Lの比較)

省エネ!
約**39%**～約**46%**

【年間電気代】

約**4,600**円～約**6,220**円

おトクです!!



出典：「スマートライフおすすめ BOOK 2022 年度版」(一般財団法人家電製品協会)

■使い方でさらに省エネ

さらに、置き方、使い方によって大きな省エネ効果が期待できます。

●ものを詰め込みすぎない

年間で電気 **43.84kWh** の省エネ 約 **1,180円** の節約

原油換算 **11.05ℓ** CO₂削減量 **20.60kg**

詰め込んだ場合と、半分にした場合との比較

●開けている時間を短く

年間で電気 **6.10kWh** の省エネ 約 **160円** の節約

原油換算 **1.54ℓ** CO₂削減量 **2.86kg**

開けている時間が20秒間の場合と、10秒間の場合との比較

●無駄な開閉はしない

年間で電気 **10.40kWh** の省エネ 約 **280円** の節約

原油換算 **2.62ℓ** CO₂削減量 **4.88kg**

旧JIS開閉試験*の開閉を行った場合と、その2倍の回数を行った場合との比較

*旧JIS開閉試験：冷蔵庫は12分ごとに25回、冷凍庫は40分ごとに8回で、開放時間はいずれも10秒

●設定温度は適切に

年間で電気 **61.72kWh** の省エネ 約 **1,670円** の節約

原油換算 **15.55ℓ** CO₂削減量 **29.00kg**

周囲温度22°Cで、設定温度を「強」から「中」にした場合

出典：「省エネ性能カタログ 2021 版」(資源エネルギー庁)

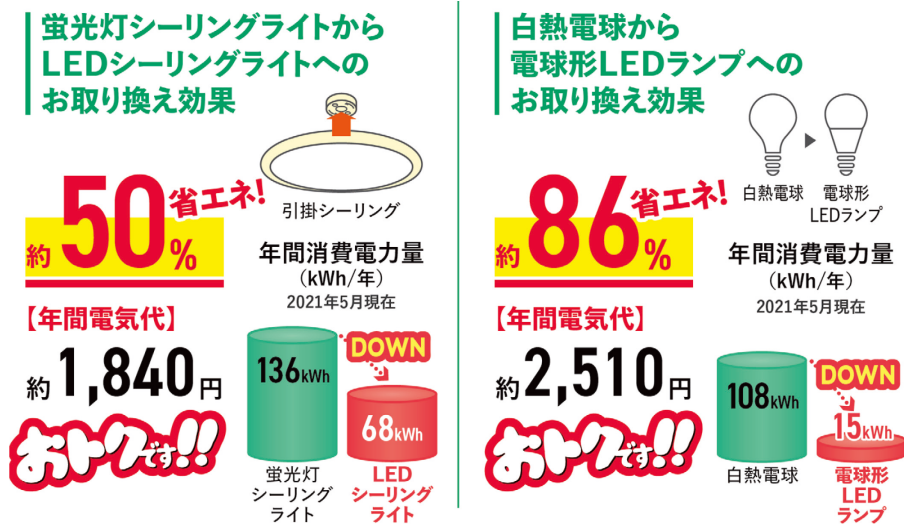
□照明(LEDランプ)

LEDランプは、消費電力が少なく長寿命であり大幅な省エネが期待できます。

■一般の電球と比べると86%も省エネ

1日10時間点灯で約10年間使用できるため、大きな省エネ効果につながります。

また、熱が少なく快適性も向上します。



出典：「スマートライフおすすめ BOOK 2022 年度版」(一般財団法人家電製品協会)

■使い方でさらに省エネ

●こまめに、掃除しましょう。

ランプやカバーが汚れると、明るさは極端に低下します。ダイニングキッチンなどの汚れやすい場所ではきちんとお手入れしましょう。

●無駄な灯りは、消しましょう。

長時間部屋を空けるときは、消した方が経済的です。(ただし、極端に頻繁に点滅させると、ランプの寿命は短くなります)

出典：「省エネ性能カタログ 2021 版」(資源エネルギー庁)

テレビ

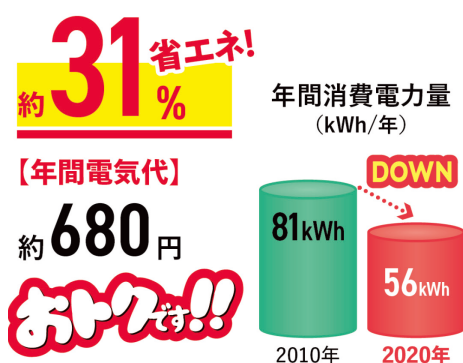
最近の液晶テレビは、LEDバックライトを採用した機種が増えているため、同じ画面サイズで比較すると省エネ性能が大幅に向上しています。

■今どきのテレビはすごい

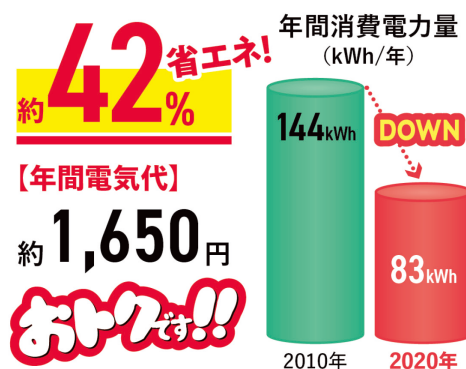
10年前のもの比べると40V型液晶テレビで約42%の省エネが期待でき、電気代の節約にもつながります。

10年前と比較すると…

32V型液晶テレビ



40V型液晶テレビ



出典:「スマートライフおすすめ BOOK 2022 年度版」(一般財団法人家電製品協会)

■使い方でさらに省エネ

■画面は明るすぎないように

節約のポイント

テレビ画面は、部屋の明るさに合わせた適切な明るさで視聴しましょう。明るさセンサーがある機種では、明るさセンサーをONにすると、部屋の明るさに合わせて、画面が適切な明るさとなるよう自動的に設定されます。

液晶テレビの場合

年間で電気 **27.10kWh** の省エネ 約 **730円** の節約

原油換算 **6.83ℓ** CO₂削減量 **13.22kg**

テレビ (32V 型) の画面の輝度を最適 (最大→中間) にした場合

■テレビを見ないときは消す

つけっぱなしは要注意!

見ていないテレビは、消しましょう。

節約のポイント

- ① リモコンで電源OFFにしましょう。
- ② ゲームで使用したときも、終わったらテレビ画面を消しましょう。
- ③ 旅行等で長期間使用しないときは、本体の主電源でOFFにするか電源プラグを抜くことで、微量ながらリモコン信号を受けるための待機時電力を節約することができます。

<主電源をOFFにする時の注意>

- ・番組表などデジタル放送で送られる情報が自動ダウンロードできなくなる機種があります。
- ・録画機能内蔵テレビの場合、本体で電源を切ると予約録画ができなくなる機種があります。

出典:「省エネ性能カタログ 2021 版」(資源エネルギー庁)

待機電力について

家庭1世帯あたりの待機消費電力量は平均で285kWh/年(電気料金では約6,500円/年※)であり、家庭の1世帯あたりの全消費電力量の(4,734kWh/年)の6.0%に相当します。

※ 電力量1kWhあたり22.86円(税込)で算出。



使わないときは主電源OFF、プラグを抜くようにしましょう

□エアコン

近年の暑い夏を快適に過ごすためにエアコンは欠かすことができません。最新型は省エネ性能が高くなっており、エアコンの買換えは家庭の省エネのキープポイントです。

■今どきのエアコンはすごい

10年前のものと比べると約10%の省エネが期待でき、電気代の節約にもつながります。

10年前と比較すると…

[10年前の平均と最新型の省エネタイプ(多段階評価★4以上)の比較]*

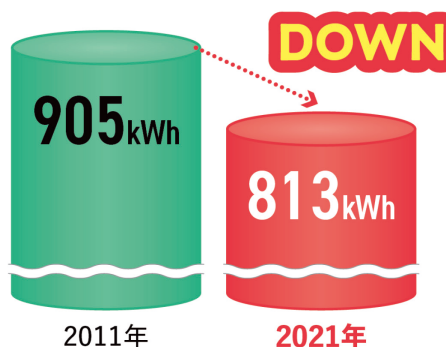
約**10%**省エネ!

【年間電気代】

約**2,480**円

おトクです!!

期間消費電力量(kWh/年)



出典:「スマートライフおすすめ BOOK 2022 年度版」(一般財団法人家電製品協会)

■使い方でさらに省エネ

夏の冷房時の室温は28℃を目安に。

夏は
28℃

年間で電気 30.24kWh の省エネ 約 820円 の節約

原油換算 7.62ℓ CO₂削減量 14.21kg

外気温度31℃の時、エアコン(2.2kW)の冷房設定温度を27℃から28℃にした場合(使用時間:9時間/日)

冷房は必要な時だけつける。

年間で電気 18.78kWh の省エネ 約 510円 の節約

原油換算 4.73ℓ CO₂削減量 8.82kg

冷房を1日1時間短縮した場合(設定温度28℃)

冬の暖房時の室温は20℃を目安に。

冬は
20℃

年間で電気 53.08kWh の省エネ 約 1,430円 の節約

原油換算 13.38ℓ CO₂削減量 24.94kg

外気温度6℃の時、エアコン(2.2kW)の暖房設定温度を21℃から20℃にした場合(使用時間:9時間/日)

暖房は必要な時だけつける。

年間で電気 40.73kWh の省エネ 約 1,100円 の節約

原油換算 10.26ℓ CO₂削減量 19.14kg

暖房を1日1時間短縮した場合(設定温度20℃)

フィルターを月に1回か2回清掃。

お手入れ
で省エネ

年間で電気 31.95kWh の省エネ 約 860円 の節約

原油換算 8.05ℓ CO₂削減量 15.01kg

フィルターが目詰まりしているエアコン(2.2kW)とフィルターを清掃した場合の比較

出典:「省エネ性能カタログ 2021 版」(資源エネルギー庁)

イ 住まいの低炭素化

家電の買換えや使い方の見直しに比べると費用はかかりますが、太陽光発電システムやリチウムイオン蓄電システムなどを導入することや、熱の流入を軽減するためのリフォームは省エネだけでなく、快適性も向上します。

□太陽光発電システム

■発電時に二酸化炭素を排出しないエネルギー

■電気をたくさん賄える

4 kWのシステムを設置すれば、一般的な住宅の約80%程度を太陽光発電で賄える計算になります。

■非常用の電源にもなる

本市では、地球温暖化対策機器の設置に対して、設置費の一部を補助しています。



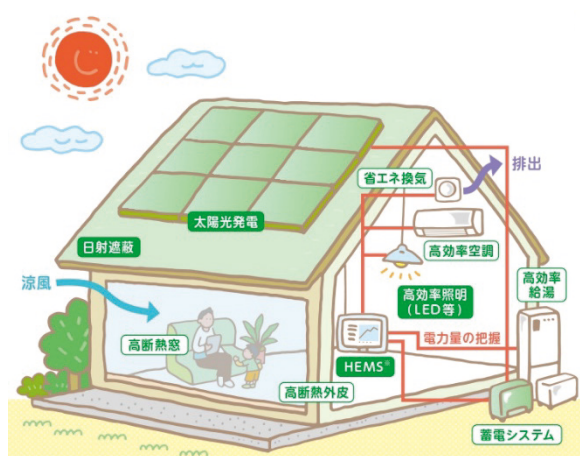
地球温暖化対策機器
設置費補助事業

□リチウムイオン蓄電システム

■太陽光発電システムと連携

昼間は太陽光でつくった電気を使いながら、余った電気を充電。夜は蓄電池の電気を使い、足りない分だけ電力会社から購入します。電気代の節約と電力の自給自足が可能になります。

■停電時にも電気が使え



出典：環境省資料

□HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)

■暮らしの電気を「見える化」して賢くエネルギーを使う

HEMSは家電製品と太陽光発電システム、リチウムイオン蓄電システムなどの機器をネットワーク化し、家全体のエネルギーを管理するシステムです。

□燃料電池システム

■家庭で電気とお湯を作り出す

水素と酸素の電気化学的な反応によって発生した電気を利用する装置です。また、発電時に発生する熱エネルギーを給湯や暖房に利用します。

□V2H(電気自動車等充電設備)

■電気自動車等と住宅で充電給電の相互利用が可能

電気自動車等への充電及び電気自動車等から住宅への給電ができます。

■リチウムイオン蓄電システムとの連携

V2Hの給電機能は災害などによる停電時に、電気自動車等の蓄電池を非常用電源として活用し、エネルギーを安定的に確保できます。

□省エネルギーフォーム

熱の流出入が大きい窓やドアを断熱することで冷房や暖房がよく効いて部屋は快適で健康にもプラスになります。

次の図を参考にできることから取り組みましょう。



緑のカーテン

壁や床の断熱性能を向上させるためには新築やリフォームの時でないとなかなかできませんが、窓の対策はすぐできます。

上の図にあるカーテンやブラインドなどの取組みの他、「緑のカーテン」という方法もあります。

「緑のカーテン」はゴーヤや朝顔などのつる性の植物を屋外でネットなどを使って、カーテンになるように育成するものです。日射を遮るだけでなく、植物の蒸散作用により周囲の温度も下げることができます。





(2)低炭素サービスの選択

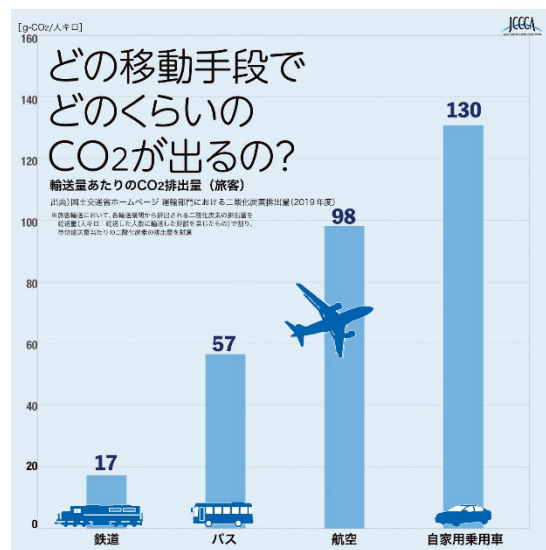
ア 移動手段は賢く選ぼう

乗り物を利用するときは、自家用車から鉄道やバスなどの公共交通機関に変更すると二酸化炭素排出量を削減することができます。

自家用車の使用と比較して、鉄道やバスを利用することで二酸化炭素排出量が半分以下になります。

また、二酸化炭素排出量がゼロである賢い移動手段は「徒歩」や「自転車」です。

徒歩や自転車は温暖化対策になるだけでなく、健康面にも効果的です。



出典：全国地球温暖化防止活動推進センター
輸送量あたりのCO₂排出量(旅客)

イ 電気を賢く選ぼう

2016年4月から電力の小売全面自由化が始まっています。

太陽光発電や水力発電、風力発電など、二酸化炭素排出量の少ない再生可能エネルギーでつくられた電気を選ぶことも“COOL CHOICE”であるといえます。また、多くの方が環境性の高い電気を積極的に選択することにより、再生可能エネルギーの普及につながり、日本全体の二酸化炭素排出量の削減にも貢献することになります。

ウ 商品を賢く選ぼう

買い物をする時、環境に配慮した商品を選ぶことも“COOL CHOICE”といえます。「エコレールマーク」がついている商品は、商品を輸送する時に貨物鉄道を一定割合以上利用している場合、商品につけられているマークです。

貨物鉄道輸送の輸送単位あたりの二酸化炭素排出量は営業用トラックの約8分の1となっており、トラックから貨物鉄道輸送への転換(モーダルシフト)は二酸化炭素排出量の削減に効果的です。





(3)低炭素なライフスタイルへの転換

ア 賢い暮らし方をしよう ～毎月第1水曜日はエコライフ DAY～

家庭でのエネルギー使用を減らし、二酸化炭素排出量を減らすためには様々な取り組みがあります。



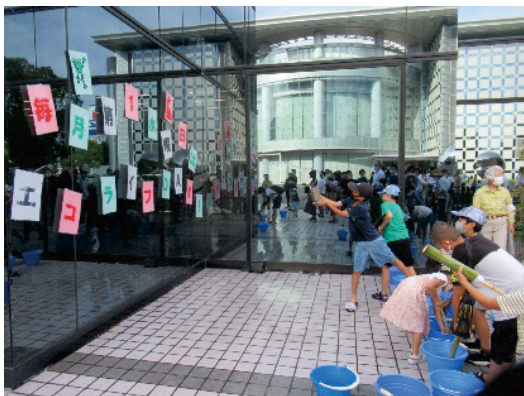
本市では毎月第1水曜日をエコライフ DAYとし、特に地球環境について考え、行動する日としています。エコライフDAYをきっかけとし、できることから取り組みを進めましょう。

家庭でできる取り組みの例

項目	取り組み内容
電気	冷暖房の設定温度を控えめにしましょう
	見ていないときは、テレビを消すようにしましょう
	家電製品を使わないときは、主電源を切るかプラグを抜くようにしましょう
	家族が同じ部屋で過ごし、使わない部屋の電気は消しましょう
水	水やお湯を流しっぱなしにしないようにしましょう
	風呂の残り湯を洗濯に有効活用しましょう
車	出かける時は自転車や公共交通機関を利用しましょう
	アイドリング・ストップなどエコドライブを心がけましょう
資源	マイバッグを利用しましょう
	マイボトルを持ち歩きましょう
食	ご飯やおかずを残さず食べるようにしましょう
	近くの産地でとれたものを食べるようにしましょう
啓発	環境家計簿をつけましょう(環境カレンダーにのっています)

市の環境関連イベントへの参加

家庭でできる取り組みと併せて、市の開催する環境関連のイベントへ参加することも COOL CHOICEです。是非積極的に参加してみてください。



エコライフセミナー
打ち水イベント



エコライフセミナー
水鉄砲の作成

イ 賢い運転を心がけよう ～エコドライブ～

家庭から排出される二酸化炭素を燃料種別で見ると、電気の使用によるもので約半分を占め、次に多いのがガソリンです。

燃費を向上させることで二酸化炭素排出量の削減だけでなく、経済的にもお得なエコドライブを実践しましょう。

例えば、ふんわりアクセル「eスタート」では10%の燃費改善が期待できます。普段より少しゆっくりと発進し、最初の5秒で時速20kmが目安です。

エコドライブ10のすすめ

対策

- 1 自分の燃費を把握しよう
- 2 ふんわりアクセル「eスタート」
- 3 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転
- 4 減速時は早めにアクセルを離そう
- 5 エアコンの使用は適切に
- 6 ムダなアイドリングはやめよう
- 7 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
- 8 タイヤの空気圧から始める点検・整備
- 9 不要な荷物はおろそう
- 10 走行の妨げになる駐車はやめよう

深掘り

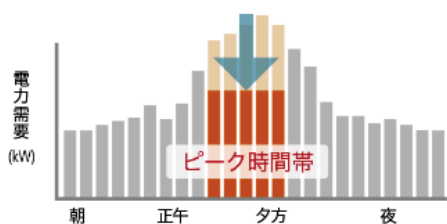


デマンドレスポンス

私たちの生活に欠かせない電気を安定して供給するためには、電気の供給と需要が同じ時に同じ量になっている必要があります。

「デマンドレスポンス」とは、小売電気事業者が、エネルギー需要のひっ迫状況を踏まえ、デジタル技術を活用して電力利用者へ電力の需要状況に応じたタイムリーな節電要請を行う仕組みです。

これにより、小売電気事業者は電力需要をスマートにコントロールすることができます。また、電力利用者は自発的に節電を実施することができ、その達成度合いに応じて、特典やポイントなどを獲得できます。



出典：資源エネルギー庁資料

2 事業所でできる温暖化対策

本市では、節電や節水、ごみの減量化、次世代自動車の導入など、環境に配慮した取組みを自主的かつ積極的に実施している事業所などを「かすがいエコオフィス」として認定し、その取組みを応援しています。かすがいエコオフィスの取組み事例を紹介します。



再生可能エネルギーの導入	<p>【例】太陽光発電システム</p> <p>太陽光発電システムは最も身近な「再生可能エネルギー」です。小型のものなら導入も比較的しやすいので検討してみてもいいかもしれません。</p>	
再生可能エネルギーの導入促進	<p>【例】カーボンオフセットの導入</p> <p>カーボンオフセットは「他の場所」でのクリーンエネルギー事業などの様々な二酸化炭素削減事業、あるいはその排出権購入などにより、事業活動で排出された二酸化炭素を直接的、間接的に吸収しようとする考え方です。(J-クレジット*制度等)</p>	
省エネルギー・高効率機器の導入	<p>【例】LEDなど省エネ照明の導入</p> <p>省エネには高効率な機器に更新するのが早道です。老朽化した空調機や冷凍機などを最新型に更新しても省エネになりますが、最も身近なのは照明です。蛍光灯をLEDに交換するだけで照明エネルギーの3分の1以上の削減が期待できます。</p>	
エネルギー消費状況の把握	<p>【例】月ごとの検針票等によるエネルギー使用量の記録</p> <p>省エネの基本はエネルギー消費の「見える化」です。毎月の検針票を見て数値の記録を比較することで、どのような使い方をしているか検討することができます。電力会社の電力消費記録のWebサービスの活用も効果的です。</p>	
節電の実施	<p>【例】見える化ラベルの掲示などによるエコ行動の呼びかけ</p> <p>節電には日ごろの習慣としてエコ行動の呼びかけが重要です。例えば、クールビズ・ウォームビズの実施も節電に効果があります。本市では毎月第1水曜日をエコライフDAYとしてエコ行動の取組みを推進しています。</p>	
節水の実施	<p>【例】節水機器の導入</p> <p>節水の徹底を社員に働きかけることは重要です。さらに確実に節水するためには、人感センサー、節水コマなどの節水機器の導入が効果的です。</p>	
ヒートアイランド対策の推進	<p>【例】遮熱フィルムの貼付</p> <p>ヒートアイランド対策には空調機器効率や建物断熱性能の向上による排熱削減などがあります。例えば、窓ガラスに日射遮へいフィルムを貼ることで日射反射率を高め、居室内の冷房負荷を低減させることができます。</p>	
次世代自動車の導入	<p>【例】次世代自動車の導入</p> <p>大気汚染物質の排出が少ない、燃費性能が優れているなどの環境にやさしい自動車であり、環境負荷の低減につながります。</p>	

自動車利用の抑制及びエコドライブの推進	<p>【例】従業員へのエコ通勤励行</p> <p>運輸部門の二酸化炭素排出は大きな割合を占めます。通勤や出張等での自動車利用の抑制やエコドライブの推進には従業員の協力が不可欠です。</p>	
バイオマス活用促進	<p>【例】たい肥化など生ごみのリサイクルの実施</p> <p>生ごみや落ち葉を集めて、たい肥化することもバイオマス活用促進となります。花壇のたい肥として活用しましょう。</p>	
ごみ減量化の推進	<p>【例】ごみ分別の徹底</p> <p>ごみ減量化には分別の徹底が不可欠です。本市では「ごみ減量3R推進事業所」の認定を行っています。</p>	
用紙使用量の削減	<p>【例】両面コピー・裏紙の再利用の推進</p> <p>紙の使用量を削減するためには裏紙の使用や両面コピーは常識です。社内での封筒の再利用なども推進しましょう。</p>	
グリーン調達の推進	<p>【例】再生紙の導入、省エネ型のOA機器導入</p> <p>物品の調達時に環境配慮型を優先することは重要です。環境ラベルを参考に、環境負荷の少ない商品を優先的に購入しましょう。</p>	
地産地消の推進	<p>【例】地元産の資材や部品の積極的な活用</p> <p>食材の地産地消は有名ですが、産業の地産地消も重要です。輸送エネルギーの抑制だけでなく地域経済にも貢献します。</p>	
環境対策の実施	<p>【例】公害の防止</p> <p>公害防止は事業活動の基本です。大気汚染・水質汚濁物質の排出抑制、騒音・振動・悪臭の防止などに努めましょう。</p>	
環境学習・環境教育の推進	<p>【例】従業員への環境教育の実施</p> <p>エコオフィスの推進には従業員のスキルアップが欠かせません。定期的な環境活動の周知呼びかけや、市等が開催する環境啓発イベントへの積極的な参加などの方法もあります。</p>	
緑化の推進	<p>【例】緑のカーテンの設置</p> <p>事業所敷地内に緑を増やしましょう。場所がなければ壁面緑化や屋上緑化、植え込みや庭園などの緑地整備という方法もあります。</p>	
環境美化の推進	<p>【例】自社周辺道路の清掃活動の実施</p> <p>美化活動への参加も重要です。事業所の周りだけでなく、河川美化などへ協力する方法もあります。</p>	
社会貢献活動の推進	<p>【例】春日井まつりのエコワールドへの出展</p> <p>社会貢献による環境への取組みも重要です。本市の環境への取組みにもご協力ください。</p>	
環境管理	<p>【例】エコアクション21の認証取得など</p> <p>環境マネジメントシステムは国際規格のISO14001が有名ですが、もう少し簡易に取り組めるものとして、環境マネジメントシステム、環境パフォーマンス評価、環境報告をひとつに統合したエコアクション21があります。</p>	

参考資料

1 成果指標一覧

(1) 緩和策

基本 施策	指標	基準値	現状	目標値 (2030 年度)	関連計画
I	太陽光発電(10kW 未満)	36,892 kW (2020 年度)	39,799 kW (2021 年度)	57,304 kW	—
II	各世帯の1 か月あたりの 電気使用量	314 kWh (2013 年度)	291 kWh (2021 年度)	245 kWh	—
	業務その他部門の 延床面積 1 m ² あたりの 年間エネルギー消費量	1.64 GJ (2013 年度)	1.24 GJ (2019 年度)	0.74 GJ	—
	自動車1台あたりの 年間化石燃料消費量	1.02 kL (2013 年度)	0.98 kL (2019 年度)	0.52 kL	—
	市役所エネルギー起源 CO ₂ 排出量(公用車除く)	40,877 t-CO ₂ (2013 年度)	36,060 t-CO ₂ (2021 年度)	20,847 t-CO ₂ (⇒さらなる削減※)	春日井市役所地球 温暖化対策行動指針
	青空教室、 ゼロカーボン推進講座の 参加人数【延べ】	78,963 人 (2020 年度)	83,462 人 (2021 年度)	120,000 人	春日井市環境基本計画
III	市内バスの年間利用者数	5,403 千人 (2019 年度)	3,796 千人 (2020 年度)	5,415 千人 (2025 年度)	春日井市地域公共交通 計画
	市内全体の緑被率	40.6 % (2020 年度)	40.6 % (2020 年度)	維持	春日井市緑の基本計画
IV	1人1日あたりごみ排出量	707 g (2017 年度)	685 g (2021 年度)	660 g (2028 年度)	春日井市ごみ処理基本 計画

※ 2023年度に改定予定の春日井市役所地球温暖化対策行動指針における削減目標の方向性。

(2) 適応策

分野	指標	基準値	現状	目標値 (2030 年度)	関連計画
自然 災害	災害への備えをしている 家庭の割合	50.5 % (2016 年度)	55.3 % (2021 年度)	60.0 % (2026 年度)	第六次春日井市総合 計画
	雨水流出抑制施設【累計】	53 施設 (2020 年度)	53 施設 (2021 年度)	55 施設	春日井市環境基本計画
健康	熱中症の搬送人数	110 人 (2020 年度)	88 人 (2021 年度)	減少	春日井市環境基本計画

2 計画改定経過

(1) 春日井市環境審議会開催経過

年度	回	開催日	主な議題
2022	1	7月28日	・地球温暖化対策実行計画の改定について
	2	9月1日	・地球温暖化対策実行計画構成案について
	3	10月12日	・地球温暖化対策実行計画中間案について
	4	1月11日	・市民意見公募結果について ・地球温暖化対策実行計画最終案について

(2) 市民意見公募(パブリックコメント)

募集期間: 2022年11月14日から12月14日まで

募集結果: 1名 1件

(3) 春日井市環境審議会委員

役職名	氏名	所属
会長	山羽 基	中部大学 教授
副会長	幅上 茂樹	中部大学 教授
委員	趙 偉	中部大学 教授
委員	橋本 啓史	名城大学 准教授
委員	菱川 一馬	中部電力パワーグリッド株式会社 春日井営業所所長
委員	森 一也	愛知電機株式会社 管理本部総務部総務グループ長
委員	村上 寿美恵	春日井商工会議所 女性会副会長
委員	二宮 久夫	かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議会長
委員	田中 穰	公募委員
委員	櫻井 千明	公募委員

3 用語説明

【英数】

● 4R(よんアール)

廃棄物等の発生回避(リフューズ)、排出抑制(リデュース)、資源の再利用(リユース)、再資源化(リサイクル)

● BAU(ビーエーユー)

Business As Usual(いつも通り)の略。地球温暖化対策について、追加的な対策を講じなかった場合。現状すう勢。

● COOL CHOICE(クールチョイス)

P69 参照

● J-クレジット(ジェイクレジット)

省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用による二酸化炭素等の排出削減量や、適切な森林管理による吸収量を、クレジットとして国が認証する制度。

● MW(メガワット)

M(メガ)は 10^6 を表す。W(ワット)は電気が仕事をする力=電力を表す単位。

● MWh(メガワットアワー)

1MW(メガワット)の装置が1時間に消費するエネルギー=電力量を表す単位。

$$1\text{Wh} = 1\text{W(電力)} \times 1\text{h(時間)}$$

$$= 1\text{W} \times 3,600\text{s(秒)}$$

$$= 3,600\text{J(ジュール)}$$

$$1\text{MWh} = 0.036\text{TJ(テラジュール)}$$

● PPA(ピーピーエー)

Power Purchase Agreement(電力購入契約)の略。事業者が、需要家の敷地内に太陽光発電設備を設置し、所有・維持管理をした上で、発電設備から発電された電気を需要家に供給する仕組み。

● ppb(ピーピービー)

parts per billion(10億分の1)の略。割合を表す単位。

● ppm(ピーピーエム)

parts per million(100万分の1)の略。割合を表す単位。

● REPOS(リーポス)

Renewable Energy Potential System(再生可能エネルギー情報提供システム)の略。全国・地域別の再生可能エネルギー導入ポテンシャル情報等を提供するシステム。

● SDGs(エスディーゼズ)

p34 参照

● TJ(テラジュール)

T(テラ)は 10^{12} を表す。J(ジュール)はエネルギーの単位。

$$1\text{J} = 1\text{W(ワット)} \times 1\text{s(秒)}$$

$$3,600\text{J} = 1\text{Wh(ワットアワー)}$$

$$0.036\text{TJ} = 1\text{MWh(メガワットアワー)}$$

● ZEB(ゼブ)

Net Zero Energy Building(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の略。快適な室内環境を維持しながら、建物で消費するエネルギーをゼロにすることを目指した建物。

● ZEH(ゼッチ)

Net Zero Energy House(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の略。高断熱・高気密化、高効率設備によって使うエネルギーを減らしながら、太陽光発電などでエネルギーをつくり出し、年間で消費する住宅の正味エネルギー量がおおむねゼロ以下になる住宅。

【ア行】

● 青空教室

p49 参照

● 雨水流出抑制施設

雨水の流出抑制を目的とした雨水貯留施設、雨水浸透施設、またはこれらを組み合わせた施設。

● エコドライブ

p78 参照

● エコライフ DAY

p77 参照

● エネルギー起源

石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料の消費に伴うもの。

【カ行】

● カーボンオフセット

私たちの活動により排出される温室効果ガスの排出をまずできるだけ減らすように努力したうえで、それでも排出してしまう温室効果ガスの排出量を、他の場所での削減・吸収活動(削減・吸収量)により埋め合わせようという考え方。(オフセット=埋め合わせる)

● カーボンニュートラル

温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、温室効果ガスの合計を実質的にゼロにすること。ゼロカーボン、脱炭素も同様の意味。

● かすがいエコオフィス

p79 参照

● 化石燃料

石炭、石油、天然ガスなどのエネルギー源。燃焼により二酸化炭素を発生する。

● 環境配慮型合併処理浄化槽

生活排水(トイレの排水とそれ以外の生活雑排水)を処理する合併処理浄化槽のうち、放流水の水質と消費電力が一定の基準以下の浄化槽。

● 気候変動に関する政府間パネル(IPCC)

国連環境計画(UNEP)と世界気象機関(WMO)により設立され、195か国・地域が参加している。気候変動に関する最新の科学的知見についてとりまとめた報告書を作成し、各国政府の気候変動に関する政策に科学的な基礎を与えることを目的とする。

● グリーン購入、グリーン調達

製品やサービスを購入する際に、環境を配慮して、必要性をよく考え、環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入すること。

● 固定価格買取制度(FIT 制度)

再生可能エネルギーで発電した電気を、電力会社が一定価格で一定期間買い取ることを国が約束する制度。

【サ行】

● 再生可能エネルギー

太陽光・風力・水力・地熱・太陽熱・バイオマスなど、通常エネルギー源枯渇の心配がなく、温室効果ガスを排出しないエネルギー。

● サプライチェーン

製品の原材料・部品の調達から製造、販売、消費までの一連の流れのこと。

● 次世代自動車

大気汚染物質の排出が少ない、または全く排出しない、燃費性能が優れているなどの環境にやさしい自動車。

燃料電池自動車(FCV)、電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド車(PHV)、ハイブリッド車(HV)、天然ガス自動車、クリーンディーゼル自動車、水素エンジン自動車等。

● ゼロカーボン

カーボンニュートラルと同様の意味。

● ゼロカーボン推進講座

p49 参照

● 線状降水帯

p5 参照

● 卒 FIT 電力

FIT 制度による固定価格買取期間が終了した電力。

【夕行】

● 脱炭素

カーボンニュートラルと同様の意味。

● 地域循環共生圏

p42 参照

● 地中熱

p20 参照

● 低炭素

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量が少ないこと。

● デマンドレスポンス

p78 参照

● 電動車

次世代自動車のうち、バッテリーに蓄えた電気エネルギーを動力にした自動車。

燃料電池自動車 (FCV)、電気自動車 (EV)、プラグインハイブリッド車 (PHV)、ハイブリッド車 (HV)。

● 電力の排出係数

電気事業者が供給 (小売り) した電力の発電に伴い排出された二酸化炭素の量を指し示す数値。

[発電に伴う二酸化炭素排出量 (kg-CO₂) ÷ 販売電力量 (kWh)]

● 導入ポテンシャル

p38 参照

● ドライ型ミスト

微細ミスト (水) を噴霧し、強力ファンにより高速気化させることで、気化熱の作用により周囲の温度を下げる冷房装置。

【八行】

● バイオマス発電

バイオマス (動植物などから生まれた生物資源の総称) を直接燃焼やガス化するなどして発電する。再生可能エネルギーの一つ。

● ヒートアイランド

都市の中心部の気温が郊外に比べて島状に高くなる現象。人工排熱の増加、地表面被覆の人工化 (緑地の減少とアスファルトやコンクリート面などの拡大)、都市形態の高密度化 (ビルなどが密集) が主な原因とされる。

【マ行】

● モビリティ

人々の自由な移動と、これを支える多様な移動の仕組み。

【ラ行】

● 緑被率

緑の量を表す指標の一つ、一定の地域での緑の面積割合。

[計測範囲の緑として認められた面積 ÷ 計測範囲の面積 × 100%]

● レジリエンス

自然災害を対象とする強靱化を意味する。防災・減災。

春日井市地球温暖化対策実行計画 2023-2030

2023年(令和5年)3月

発行 春日井市

編集 環境部環境政策課

〒486-8686 春日井市鳥居松町5丁目44番地

電話 0568-85-6216

FAX 0568-84-8731

E-mail kansei@city.kasugai.lg.jp

